

## 公園 / レクリエーション

ハミルトン郡には、活発に利用されている750エーカー（約304万平方メートル）を超える公園があり、住民の余暇の活動を充実させています。これに加えて700エーカー（約283万平方メートル）の公園地区が、計画中、設計中、開発中と、現在さまざまな段階にあります。最も新しい公園は、Dillon Park（ノーブルズビル）、Billericay Park（フィッシャーズ）、Central Park（カーメル）です。他に主な公園として、Forest Park、Heritage Park、Coxhall Gardens、Ritchey Woods Nature Preserve、Ketoowi Parkが挙げられます。地域最大1,500エーカー（約607万平方メートル）の、ボートが楽しめるMorse Reservoirは、ハミルトン郡北部にあります。また地域で最も新しいYMCAがフィッシャーズにあり、ウェストフィールドにも建設が予定されています。

## 文化的アトラクション

ハミルトン郡で最も大きな呼び物は、全米に知られるコナープレーリー（Conner Prairie Interactive History Park）（フィッシャー）とCenter for the Performing Arts（カーメル）です。1,400エーカー（約566万平方メートル）のWilliam Connerの邸宅跡に建設されたこの博物館では、1836年のインディアナの暮らしを垣間見ることができます。コナープレーリーは全米の体験型歴史博物館で常に上位10位内にランキングされています。コナープレーリーには65,000平方フィート（約6040平方メートル）の中央博物館と、29の建物が並ぶPrairietown Village、Symphony on the Prairieが演奏を行う屋外ステージ、自然遊歩道、および数多くの展示があります。新しい建設も計画されています。Center for the Performing Artsは2011年にオープンし、座席数1,600のワールドクラスのPalladiumホールを含む3つの会場から成っています。

## 交通 / アクセス

ハミルトン郡には州間高速69号、国道31号、州間高速465号の3本の主要道路があります。国道31号は現在大規模な工事が進行中であり、完了時には州間高速道路並みのハイウェイとなります。州間高速道路65号、70号、74号は至近距離にあります。全米のあらゆる場所からの配送で、翌朝配達サービスが受けられます。地域のターミナルには運送会社45社があり、地域の配送サービスを請け負っています。また他にLTL（路線貨物）およびFTL（満載輸送）サービスを提供する運送会社が100社あります。空路での交通と輸送は、ハミルトン郡からI-465を通過して南西50 kmの距離にあるインディアナポリス国際空港が利用できます。また小型社用航空機は、ハミルトン郡内にあるIndianapolis Executive Airport and Metro Airportで直接利用できます。



10333 North Meridian Street, Suite 110  
Indianapolis, Indiana 46290

Phone: 317-573-4950

Fax: 317-573-4959

1-800-790-6610

Email: [jburt@hcalliance.com](mailto:jburt@hcalliance.com)

Website: [www.greatplaceforbusiness.com](http://www.greatplaceforbusiness.com)

*An Economic Development Partnership  
of Business and Government:*

*Carmel • Noblesville • Fishers • Westfield • Cicero  
Sheridan • Arcadia • Atlanta • Hamilton County*

# インディアナ州 ハミルトン郡へ ようこそ



ハミルトン郡はインディアナポリス都市圏郊外にある雇用の中心地です。インディアナポリス北側に隣接し、都市圏市場全体へのアクセスが至便です。

過去10年間でハミルトン郡はインディアナの郊外市場リーダーに成長し、中西部をリードするビジネス地区となっています。



# ハミルトン郡へようこそ

## ロケーション

ハミルトン郡はインディアナポリスの中心街から北に約16 km。シカゴへは北西280 km、シンシナチは南東200 km、オハイオ州コロンバスへは東に270 kmです。インディアナポリス国際空港はハミルトン郡からI-465を通じて南西50 kmの距離です。

## 人口

ハミルトン郡は1990年以降、人口が目覚ましく増えています。現在の郡の人口は285,000人であり、これは2000年に実施された国勢調査から100,000人以上増加していることとなります。ハミルトン郡は、米国で最も人口が急増している郡のひとつです（上位25位以内）。中西部で最も人口が増えているコミュニティのうち、フィッシャーズ、カーメル、ウェストフィールド、ノーブルズビルとの4ヶ所が、ここハミルトン郡にあります。

## 経済

ハミルトン郡はインディアナの他の郡とは異なり、多様化した経済を誇っています。中でも金融サービス、医療、テクノロジー、保険、商業の分野が発展しています。郡内の雇用数は112,000人を超えます。雇用数のうち製造業が占める割合は、州平均が17パーセントであるのに対し、ハミルトン郡は約4パーセントです。郡の経済で新たに急成長している分野が、ライフサイエンスとITです。

## ビジネスの本拠地

ここ10年間のハミルトン郡の素晴らしいサクセスストーリーのひとつは、地域の郊外型雇用中心地として成長してきたことです。雇用数は112,000人を超えます。郡内の民間企業上位25社の多くは、本社を郡内に置いています。メリディアン・コーポレート・コリドー（国道31号線）は約26,000人が働く基地となっている一方、ノースウェスト・コマース・コリドー（州間高速69号/州道37号）も急成長しており、ここでは18,000人近くが民間企業で働いています。失業率は6.4パーセントに留まっており、これはインディアナポリス地域で最低です。

## ハイテク産業

ハミルトン郡には高い教育水準の労働力がおり、これが活発なハイテク分野を支えています。例えば、Roche Insulin Delivery Systems、Consona、Aprimo、Therametric Technologies、HP Enterprise Servicesが代表的企業として挙げられます。地域の最先端テクノロジー分野では特に、ソフトウェア開発、インターネット関連サービス、医療機器、製薬研究が主な分野となっています。

## 国際ビジネスのプレゼンス

ハミルトンのビジネス分野で特に成長している重要な要素が、国際企業です。郡内にある国際企業は18社を数え、3,000人以上が雇用されています。ハミルトン郡で雇用主となっている主な外国企業には、Firestone（800人 - 日本）、SMC of America（725人 - 日本）、Roche Diagnostics（650人 - ドイツ）、Technicolor（510人 - フランス）、King Medical Systems（325人 - イギリス）、Juno Lighting（150人 - フランス）が挙げられます。

## 土地・建物

ハミルトン郡にはオフィススペース予定面積が700万平方フィート（約65万平方メートル）、工業用スペース予定面積が600万平方フィート（約56万平方メートル）用意されています。オフィス空室率は約26パーセント、工業用スペースの空き室率は8パーセントです。主なオフィスセンターとしては、Parkwood Crossing、Exit Five Corporate Center、Meridian Technology Center、Crosspoint Business Park、Hamilton Crossing、Delaware Parkが挙げられます。またビジネス向け土地開発が最も盛んなのがNoblesville Corporate Campus（Saxonyを含む）、Exit Five Business Center、Southpark、North By Northeastです。新しい開発計画としては、1,130エーカー（約457万平方メートル）のFishers Medical Technology Corridor、ウェストフィールドにある1,200エーカー（約485万平方メートル）のGrand Park計画が挙げられます。

## 労働力

インディアナで最も高い教育水準を誇る有能な労働力が、ハミルトン郡にはあります。住民データによれば、ハミルトン郡に住む成人の53パーセントが四年制大学卒以上です。また7パーセントが短大卒です。ハミルトン郡は教育水準の高さが、全米の郡の中で15位にランキングされています。郡内の労働力は1990年の62,000人から、2011年には141,000人へと増加しています。さらに重要なこととして、郡の労働力は州で最も急成長しており、労働力化率は74パーセントに達します。最新のデータによれば郡の失業率は6.2パーセントです。

## 住み心地

調査によれば、ハミルトン郡を選んだ企業や家庭には、主に2つの理由があります。第1は、郡の企業環境が、インディアナポリス郊外市場の中で最も優れているという点です。第2は、特に学校や公園、住宅を考慮した

ときに、企業と家庭にとっての住み心地が抜群であるという点です。ハミルトン郡での住み心地を概観すると、例えば次のような点が挙げられます。

## 教育

ハミルトン郡の教育の質は、新しい住民や企業にとって大きな魅力となっています。2006年、ハミルトン郡の4つの学区がゴールド評価（全米学区中で上位17パーセント内）を受けました。優れた設備と高い成績（SATスコア）も、同郡の学区の特徴です。また、インディアナ州で最も新しい宗教系高校（ST. THEODORE GUERIN）もこの郡にあります。大きな学区を希望する人にも、小さな学区を希望する人にも、ハミルトン郡なら幅広い選択肢が得られます。郡の公立・私立学校の生徒数は、合計で54,000人にのぼります。

## 治安

警察・消防・救急隊は、高度な訓練を受けた人員が配備されています。いくつかの部門では、優れた業務内容により表彰を受けています。郡の犯罪率は低く、2009年のデータでは人口100人当たり窃盗事件は2件、暴力犯罪は人口1,000人当たり1件未満です。

## 住宅

郡の人口急増の影響は、住宅建設にも波及しています。1997年から2007年にかけて、郡内では毎年平均3,380戸の戸建て住宅が建設されました。2008年以降は、毎年平均約1,440戸の戸建て住宅が建設されています。販売されている新築住宅の価格範囲は12万5,000ドル~100万ドルと広範囲です。過去15年間で、フィッシャーズは最も急成長した住宅市場となっています。ハミルトン郡は、インディアナポリス一帯の市場で住宅環境の質が高い地域として認識されています。

